



ジュニアバンド部 ラストコンサート ご来場ありがとうございました

18日(日)、ジュニアバンド部のラストコンサートが行われました。会場の本校体育館には、約90名の方々にご来場くださいました。温かいご声援や拍手をいただき、10人のメンバーはアンコール曲を含めて7曲を披露しました。6年生の2人にとってはジュニアバンド部での最後のステージでした。「大変なこともあったけど、楽しさのほうが大きかった。」という言葉が印象的です。

ジュニアバンド部では、来年度のメンバーを募集しています。3年生から入部できますので、現2年生からが対象です。活動日は随時見学ができます。入部に関するお問い合わせ等は学校にお願いいたします。



たんぽぽ教室 本校で開催

22日(金)、美郷町小中学校の特別支援学級の子どものための交流学习「たんぽぽ」教室が本校を会場に行われました。

今回は、年間4回の交流活動の最後となる「進級・卒業おめでとうの会」でした。当番校である本校の子どもたちは、この会のために役割を決め、話し方や説明の仕方などを一生懸命に練習し、準備を進めてきました。当日はそのがんばりが見事に発揮され、一人一人が自分の役割をしっかりと務めることができました。子どもたちの成長を感じることができた素敵な会になりました。



学校評議員会 貴重なご意見をいただきました

21日(木)、学校評議員の皆様が学校を訪問されました。各学級の授業を参観され、その後に学校の経営と子どもたちの様子についてご意見をいただきました。貴重なご意見を今後のよりよい学校運営に生かしてまいります。



〈主なご意見やご感想〉

- 子どもたちは活発に、しっかり学習している。反面、発表する声小さく、お互いに聞き取れないときもあるのではないかと。話す子どもが、声の大きさと聴かせる話し方についても意識できるようにしたい。
- 熊対応では、スクールバス降車後の安全の確保も必要。地域の方やPTAの校外指導部、見守り隊などの協力で安全指導ができるといいのではないかと。
- 4年生以上へ配付されている「こども新聞」は、読み応えがある。ネット等で情報を得ることが多いが、新聞を手にとって正しい情報を得ることは大切である。
- 不登校防止やいじめの早期対応などに、学校が適切に取り組んでいる。
- プレッシャーに対応する力や嫌なことから逃げない力の育成も大事ではないかと。



ミズモの日の取組

ご協力ありがとうございました。

1月・2月のミズモの日「重点期間」の各ご家庭の取組の一部を紹介します。

【1年生】

- ・完全にメディアから離れることは難しいですが、食育や浴育など一緒に何かしながら学ぶことが多いのがこのノーメディアデーです。
- ・水曜日はミズモの日がすっかり定着しています。帰宅後「何しよう？」ではなく、計画を立てて行動しているので、積み重ねが大事です。
- ・自分なりにがまんしてミズモの日をすごしていました。
- ・声かけをしてもふと気付くと忘れてメディアを使用していました。強く声をかけても何も自分のためにならないので、自分で気付いてパーフェクトノーメディアデーを達成できるまで見守りたいと思います。

【2年生】

- ・この期間、スマホやタブレットを見る機会が大幅に減ったように思います。習慣が身につけば、今後もメディアを最小限の利用にとどめ、学習等の有益な時間をつくり出せると思います。
- ・まだ九九が怪しい時があるので、全部の段を言う機会をつくりました。
- ・チャレンジテストが木曜にあると、水曜日のミズモの日は勉強時間が増えるので、やっぱり良いなあと思います。
- ・自分で意識できるようになってきました。読書や弟妹と遊ぶなど、工夫する様子が見られました。

【3年生】

- ・朝起きると「あ～今日水曜日か～」と言って少しがっかりしますが、定着しているんだなと感じます。
- ・夕食後にどうしてもガマンできずにメディアに触れてしまいます。保育園児が家庭にいたので、家庭で徹底的に取り組むのは少し難しいです。
- ・本を読む時間が増え、良いことだと思えます。これからも電子メディアとのつきあい方を考えていきたいです。
- ・ミズモの日だと伝えているが、毎回ユーチューブをみている。家庭でも少し考えていきたい。

【4年生】

- ・次の日がチャレンジテストだと家庭学習もたくさん頑張るという気持ちにつながり、良い取り組みだと思いました。
- ・ミズモの日が早く次の日にならないかとつぶやく事もしばしばあるようです。
- ・水曜日はスポ少があるので、疲れて帰宅後ついついゲームやタブレットを手にしそうになりますが・・・。水曜日は週の真ん中、早く寝て疲れをとる日、と決めて過ごしています。
- ・自分なりに時間の使い方を工夫するようになったと思います。

【5年生】

- ・家族がスマホをさわっていると、自分も使いたくなってしまうようで、そんな時は学習アプリを時間を決めて使うと少し満足するようでした。ユーチューブやゲームよりはよいかも・・・。
- ・朝はニュースを見るようになりました。
- ・誘惑に負けそうなのを我慢する姿が見られるようになりました。親として電子メディアでなくても楽しく過ごせる環境を子供と一緒に考え、実践しようと思います。
- ・今回はできる限り、ルールと一緒に取り組むことを目標にしました。特に勉強は、一緒に取り組むことで、子供の苦手なところが分かり、「勉強が楽しい時間だった。」と言ってもらえて、親としてうれしい気持ちになりました。

【6年生】

- ・水曜日に限らず、メディアとの関わり方が上手になり、工夫して過ごせるようになってきました。中学生になっても継続してほしいと思います。
- ・ミズモの日はいつもより家族での会話が增える日です。会話がはずみ、良かったです。
- ・スマホが身近にあり、時間に関係なく見ることができる環境なので、声かけを行い、子供自身がルールを決めて取り組むことが重要だと感じた。
- ・これだけ電子メディアが普及している世の中、全くふれないというのは難しい事ですが、ノーメディアチャレンジのおかげで家庭での会話も増えたと思います。

まひるっ子の活躍

■北東北小学生選抜インドア研修大会（2/17） 会場：大館市

女子5年生の部 第1位 5年 ○○○○ペア（仙北スポ少年）

■令和6年全県書き初め展 展示：3/2～4 秋田県立美術館

優秀賞 2年 ○○○○

金賞 3年 ○○○○ 6年 ○○○○

銀賞 4年 ○○○○ 銅賞 6年 ○○○○